



明治22年に開業した  
鹿児島本線と長崎本線の分岐点である「鳥栖駅」



鳥栖市から九州の各方面へとつながっていることが分かる  
鳥栖インターチェンジ付近の案内標識

## 九州のクロスロード

九州を縦横断する高速道路のクロスポイント『鳥栖ジャンクション』があり、国道など主要幹線道路の分岐点にもなっているほか、鹿児島本線と長崎本線の分岐点である『JR鳥栖駅』、九州新幹線の停車駅『JR新鳥栖駅』も有しています。九州陸路交通の要衝として発展してきた鳥栖市は、まさに『九州のクロスロード』です。

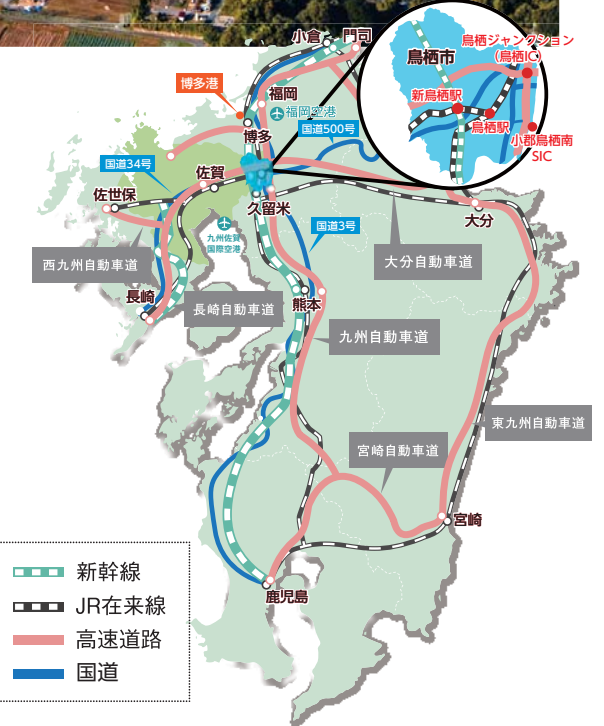


周辺に工場や倉庫が立地する「鳥栖ジャンクション」を中心に東西南北に走る高速道路

鳥栖のここが魅力 **1**  
交通の要衝

## 「九州陸路の真ん中」

## 抜群の交通アクセス



### 多数の企業が進出

九州内の移動に便利であることから『鳥栖=九州の真ん中』という評価も受けており、多くの企業が九州の製造・物流拠点として進出。市内には7つの産業団地を有していますが、即完売する状況が続いています。

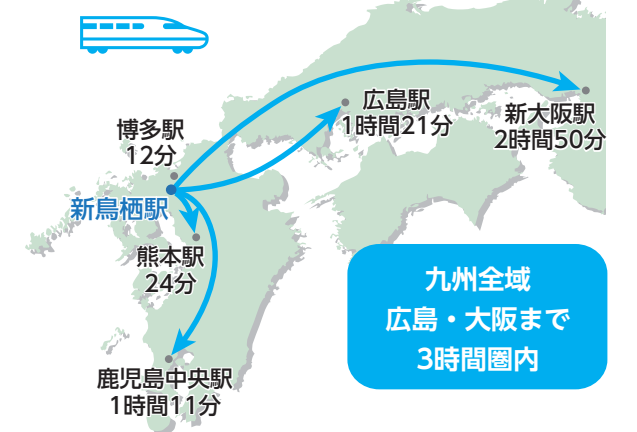
鳥栖市企業立地ガイド▶



#### ●高速道路を使用した場合の所要時間(目安)



#### ●新幹線を利用した場合の所要時間(目安)



九州新幹線と在来線(長崎本線)が交差する「新鳥栖駅」

